

令和5年度 第1回兵庫県難病医療ネットワーク支援協議会神経難病部会研修会

日時：令和5年11月12日（日）13：30～16：30（13:00～受付）

場所：兵庫県民会館 9階 けんみんホール

テーマ：「ALSの非運動症状—理解を深めて、より良いかかわりを考える—」

開会あいさつ

兵庫県保健医療部感染症等対策室 疾病対策課長

植田 勝明

兵庫県難病医療ネットワーク支援協議会長

舟川 格

1 基調講演Ⅰ

「ALSの非運動症状—理解を深めて、より良いかかわりを考える—」

講師：（公財）東京都医学総合研究所 社会健康医学研究センター難病ケア看護ユニット

副参事研究員 中山 優季 氏

座長：兵庫県難病医療ネットワーク支援協議会神経難病部会長

武田 正中

休憩

2 基調講演Ⅱ

「ALSの情動制止（抑制）困難という症状とその対応」

講師：NPO法人 境を越えて理事長（当事者）

岡部 宏生 氏

座長：兵庫県難病医療ネットワーク支援協議会長

舟川 格

3 情報提供

「介助者がいれば自分らしく生きられる—たんの吸引等登録特定行為について—」

情報提供者：兵庫県福祉部ユニバーサル推進課 障害福祉基盤整備班長 幸田 淳 氏

座長：兵庫県難病相談センター副センター長

上田 健博

舞台転換

4 全体討議

進行：兵庫県難病相談センター長

影山 恭史

閉会あいさつ

兵庫県難病医療ネットワーク支援協議会神経難病部会長

武田 正中